

# 奄美群島の概況

平成24年度



鹿児島県大島支庁

奄美群島を世界自然遺産へ！

## ◇表紙写真◇

### 左上 「過去最大の豪華客船ザーンダム 初寄港」

平成24年4月13日、奄美市の名瀬観光船バースにオランダ船籍の豪華クルーズ客船「ザーンダム」(6万1396トン)が初めて寄港しました。奄美群島に接岸した客船としては過去最大となります。乗員・乗客数も1887人と過去最大の規模で、官民一体となって来島を歓迎しました。

今回の寄港は神戸-長崎-台湾-沖縄を巡るクルーズツアーの一環で、乗客らは歓迎セレモニーの後、5つの観光コースに分かれての島内観光や名瀬の中心商店街でのイベントに参加するなど、島内での時間を楽しみました。

名瀬港では他にも、「ぱしふいっくびいなす」(2万6158トン)や「ふじ丸」(2万3235トン)、「にっぽん丸」(2万1903トン)などの大型客船が寄港しており、新たな観光客誘致の目玉として期待されています。

写真提供 奄美市

### 右下 「徳之島なくさみ館」

伊仙町町制施行50周年を祝う記念式典が伊仙町総合体育館で開催され、町民はじめ全国各地の郷友会関係者らが参加し、「地域力・町民力」を発揮した飛躍を誓い合いました。50周年の目玉として、記念式典の翌日、平成24年10月28日、徳之島地域文化情報発信施設(公設闘牛ドーム。愛称：なくさみ館)のこけら落とし大会として、全島一軽量級優勝旗争奪戦伊仙町大会が行われ、徳之島の内外から超満員の観客が集まりました。

写真提供 伊仙町